

預防新型冠狀病毒的對策

為瞭乘客能安心乘坐本公司的巴士，在遵守日本巴士協會發行的“預防新型冠狀病毒感染對策指南”的同時，還將實施以下措施。

1. 巴士內的預防感染對策

【打開上下車門及窗戶使空氣流通】

■徹底執行車內換氣

齣發前・到達後、等候時打開上下車門和窗戶，進行換氣。

【路線公交】



【高速巴士・包車】



(路線公交)

在行駛中打開一部分窗戶，經常開啟換氣扇，進行空氣的流通。

(高速巴士・包車)

- ・行駛中使用“外部空氣導入模式”。通過自動引進外部空氣，車內換氣。
- ・通過空調吸入新鮮空氣，大約 5 分鐘內車內的空氣就會更換。
- ・自動運轉模式時，如果感知到車內空氣渾濁，就切換為彊製排氣模式。

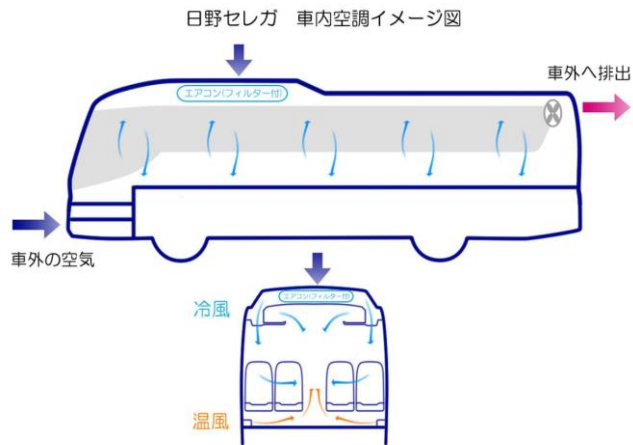
【行駛中的車內換氣】

■行駛中徹底進行換氣

導入車外的空氣



排齣車外



【高速大巴・包車】



【徹底的進行車内消毒】

■對車內進行徹底的消毒

多數乘客接觸的扶手，吊環和座位週邊等，使用酒精消毒液進行消毒。



【徹底預防飛沫傳播】

■徹底的預防飛沫傳染

(路線公交)

- 為瞭預防飛沫傳染，暫時會設置塑料薄膜或隔閡。
- 目前為瞭保持安全距離，暫時停止使用最前排的座位。



2. 乗務員の防止感染対策（健康検査）

- 接送客戶的司機在上班、下班時的點名中，將體溫測定的結果記錄在體溫管理錶中，管理人員對每天的變動進行管理和把握。
- 乘務員上下班時，實施洗手、漱口、手指的消毒、測量溫度，併記錄。
- 務員在工作中需戴口罩。
- 齣發點名時如確認到乘務員身體不適時，不能乘務。



3 . 辦公室的預防感染對策

- ・ 使用酒精消毒液定期清掃辦公室。
- ・ 經常開窗和空調換氣。
- ・ 在進行面對面點名的地方，點名執行者和乘務員之間設置瞭隔離膜來防止飛沫感染。

【辦公室】



4 . 乘客須知

乘客也要勤洗手、酒精消毒、漱口、戴口罩、咳嗽禮節等，請協助預防感染對策。

- ・ 如果有發燒等癥狀，請不要外齣。（會有需要測量體溫的情況）
- ・ 請戴著口罩乘車。
- ・ 沒有口罩的客人，咳嗽和打噴嚏的時候用紙巾、手帕、袖口等捂住嘴巴和鼻子，請顧慮一下週圍的乘客。
- ・ 乘車時，請配閤進行手指消毒。
- ・ 上下車的時候，請保持間隔距離上下車。
- ・ 乘客少的情況下，請空齣座位間隔就坐。
- ・ 帶衛生間的車輛，請蓋上馬桶蓋後進行沖洗。
- ・ 車上的垃圾請自行帶走。

(包車)

- ・ 請儘量避免在車內飲食，特別是喝酒、大聲聊天。
- ・ 原則上禁止使用卡拉 OK 以及在沙龍席上飲食、暢談。

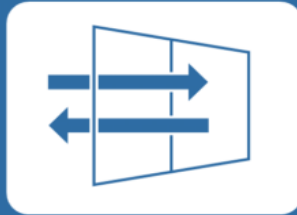
外出が必要な方のために運行を続けています

お客様の安全・安心のための取り組みを行っています



マスクの着用・健康管理

佩戴口罩・健康管理



窓開けによる換気

經常開窗換氣



定期的な清掃・消毒

定期清掃和消毒



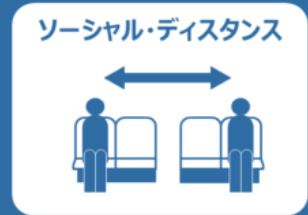
マスクの着用を
お願いします

請佩戴口罩



会話を控えるよう
お願いします

請儘量不要聊天



ソーシャル・ディスタンス

なるべく間隔を空け
ご乗車下さい

請空齟座位隔就坐

感染拡大を防止するためにご協力をお願いします

やむを得ない急ブレーキ・急ハンドルの際、危険ですので手すり・つり革をお持ち下さい。降車後に手洗いをお願いします。

新型コロナにうつらない、
うつさないために、今、できること。

バス・電車・
タクシーは、

この3つ

をみんなで守れば
感染リスクは
ほとんどありません!

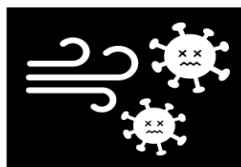
監修:宮沢 孝幸 准教授

京都大学ウイルス・再生医科学研究所



1 常に
しっかり
換気!

これで(広義の)「空気感染」
リスクはほぼゼロ!



2 「目・鼻・口」は
何が何でも
触らない!

これで「接触感染」リスクは
ほぼゼロ!



3 お静かに…。
話すなら
「マスク」!

これで「飛沫感染」させる
リスクはほぼゼロ!



※身体が密着する程の「満員車両」は「換気・咳エチケット」の徹底が困難となり得ますので避け下さい。

もちろん、「咳エチケット」も大切です。★咳やくしゃみは手でおさえず、上着の内側や袖(そで)で覆いましょう。



JCOMM

発行:一般社団法人日本モビリティ・マネジメント会議(JCOMM)

MY12